

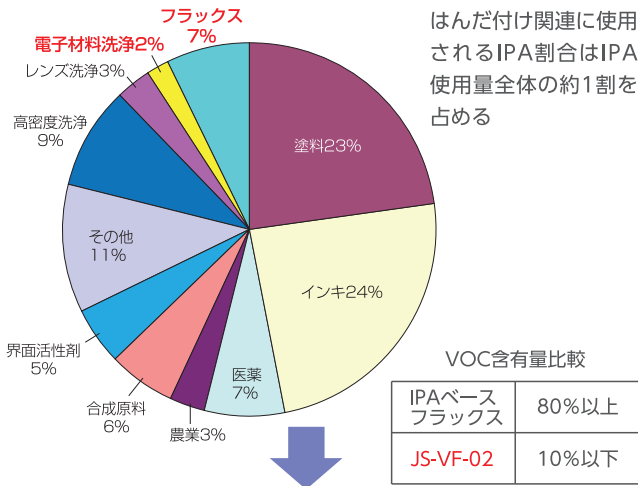
JS-VF-02

純水ベースでもIPAベースと変わらないはんだ付け性能

低VOCsロジン系ポストフラックス

VOCの含有量を大幅に低減

IPA用途別需要割合

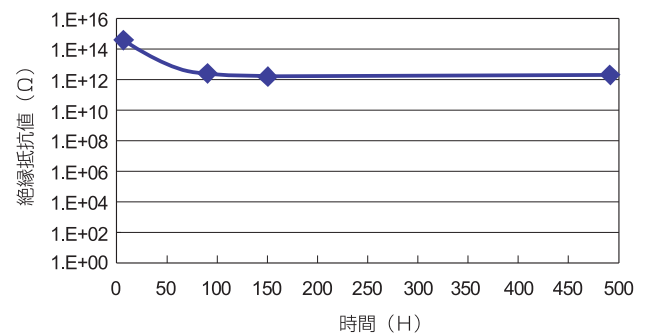


水ベースフラックスにするとVOC削減に大きく寄与。消防法非該当のため、管理面でのメリットも見込める。

はんだ付け後は高信頼性を維持

電圧印加耐湿性試験

- 試験環境：85°C x 85%RH x 96hrs
- 試験基板：JISくし形電極基板
- 測定電圧：DC100V
- 印加電圧：DC50V



マイグレーション発生無し。通常のIPAベース製品と同等の高信頼性。

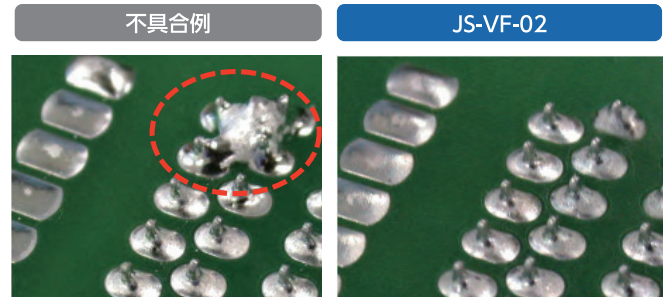
ブリッジ等の不具合を解決

水ベースフラックスは、ブリッジ等不具合の要因として

- ①予熱工程での溶剤乾燥が不足
- ②噴流はんだ接触時の溶剤突沸による飛散（フラックス消失）
- ③はんだ温度の低下
- ④残渣のレベリング不良

が挙げられますが、予熱時の乾燥性・残渣のレベリング性を向上させ、水ベースフラックス特有の問題を解決しました。

はんだ付け状態比較



製品物性表

製品名	JS-VF-02
VOCs含有量 (%)	8.5
固形分含有量 (%)	12.1
比重 (at20°C)	1.000
ハライド含有量 (%)	0.022
フラックスタイプ	ROL1
適用塗布方法	スプレー
使用用途	フローはんだ付け

低VOCs

ブリッジ抑制

対応合金 Sn/Ag/Cu系
Sn/Cu系

無洗浄タイプ **No-clean**

製品名	JS-15CAT	JS-930M	JS-E-08M	JS-EU-01	JS-E-3102	JS-EN-02	JS-C.1G
固形分含有量 (%)	15.7	24.3	15.5	4.0	2.7	7.1	2.0
比重 (at20°C)	0.822	0.838	0.824	0.814	0.795	0.800	0.795
ハライド含有量 (%)	0.061	0	0.02	0	0	0	0
フラックスタイプ	ROM1	ROLO	ROM1	ORLO	ROLO	ROLO	ROLO
適用塗布方法		スプレー/発泡			スプレー		
使用用途	フローはんだ付け	後付け・修正			フローはんだ付け		浸漬 端末処理